

Minami Kyushu University Syllabus					
シラバス年度	2011	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科
科目名称 [英語名称]	環境園芸概論 [Introduction to Environment and Horticulture]				
科目コード	710001	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	山口 雅篤／山口 健一／渡辺 昭治／平岡 直樹／徳原 隆／北村 泰一／杉本 和宏				
授業概要	<p>環境を維持しながら生物資源を有効に活用して、安全で安定な衣食住を提供するために、樹木や園芸植物等の身近な植物の果たす役割は大きい。植物が関わる食糧生産から流通までの過程について、あるいは植物を用いた生活空間の創造や癒し効果を利用した療法、福祉等について自然科学的、社会科学的な観点から解説する。講義は、生産園芸、造園、農業経済、自然環境、社会園芸、植物バイオサイエンスの6分野の教員がオムニバス形式で担当し、低学年向けに各分野の概要を解説し、学生の学部への導入への理解を促す。</p>				
授業計画	<p>第1回：環境園芸学の意義と概要（環境園芸学の各分野の概要を解説する）  第2回：園芸植物と生産概観（蔬菜・果樹・花卉の分類と日本の現況等について解説する）  第3回：園芸生産に関する環境（土壌や肥料・農薬、施設など生産要素等について解説する）  第4回：造園緑地概論（1）（造園緑地の領域について解説する）  第5回：造園緑地概論（2）（造園緑地の業務と技術について解説する）  第6回：花・ガーデニング概論（1）（花の生産・流通・使われ方の概要を解説する）  第7回：花・ガーデニング概論（2）（ガーデニングの概要を解説する）  第8回：アグリビジネス概論（1）（農産物のマネージメントの概要を解説する）  第9回：アグリビジネス概論（2）（環境保全型農林業の概要を解説する）  第10回：園芸におけるバイオテクノロジーの役割（植物バイオテクノロジーの基本原則と実際について概説する）  第11回：園芸における育種の役割（植物の遺伝育種技術の基本原則と実際について概説する）  第12回：野外調査による自然環境の観察と評価について（身近な生き物生息地とその環境について解説する）  第13回：野外調査による自然環境の観察と評価について（生き物生息地を構成する自然環境の成り立ちについて解説する）  第14回：環境園芸に関する質疑応答  第15回：レポート作成</p>				
授業の到達目標	<p>野外調査を通して自然環境に触れながら、自然と人間の共存を必要性を認識し、園芸植物や樹木の園芸や造園の分野における役割を理解する。</p>				
評価方法	<p>出席率及びレポートを総合的に評価する。</p>				
テキスト	<p>なし（必要に応じて適宜、参考資料としてプリントを配布する）</p>				
参考書	<p>なし</p>				
備考					